

令和 8 年度 スポーツ推薦入学試験(C 推薦)

【経営学部】

小論文

○試験問題に関する情報

問：以下の文章を読み，①，②について，801 字以上 1,000 字以内で論じなさい。

- ① 著者のいう，下線部「疑似的な自律性」とは，どのようなものか述べなさい。
- ② 二重線部「真の自律性」を身につけるため，大学生活（学業面とスポーツ活動面）でのあるべき行動規範・規範意識について，あなたの考えを述べなさい。

この部分は著作権の関係により掲載できません

引用：片岡栄美（2021）体育会系ハビトゥスにみる支配と順応—スポーツにおける「理不尽さ」の受容と年功序列システムの功罪—，スポーツ社会学研究，29(1)，5-23．一部改変

○出題の意図

本問では，スポーツ推薦入学試験により経営学部へ入学を希望する学生に対し，近年，スポーツ社会学分野にて公刊された学術論文の一部を読み取らせたうえで，スポーツの功罪についての自身の考えを尋ねた。具体的には，スポーツ経験にて，勝利至上主義ハビトゥスを獲得することにより形成される価値観や行動の理解を問う問題であった。とりわけ，組織的メカニズムから生じる「疑似的な自律性」について説明することを求めた。加え

て、「真の自律性」を修得するために大学での学業時や大学スポーツで遂行すべき行動規範・規範意識に関する考えも回答させた。これらから、提示した文章を正確に理解しているか、また、大学生活における適切な行動規範に関する考えを有しているかを評価した。

令和 8 年度
合否判定の方法及び基準
【経営学部】

対象入試制度

令和 8 年度 スポーツ推薦入学試験（C推薦）

1. 試験内容

「書類審査」「口頭試問」「小論文」

書類審査では、調査書で出願資格を充足するかを確認したうえで、志望理由書により、しっかり自分の意見が述べられているかを確認した。そのほか、推薦書や各種競技での大会実績も確認している。

約10分間の口頭試問では、2名の面接担当教員が1名の受験生に対して、事前に提出された志望理由書などにより、本学部への入学意欲や将来のキャリアの見通しや目標について、自分の言葉で説明してもらった。

また、小論文試験では1000字程度の文章で課題文に対する自らの見解について記述できているか、小論文が経営学科スポーツマネジメントコースの学習に取り組む上で十分な内容となっているかを確認した。

2. 合否判定の方法と基準

成績証明書、志望理由書、口頭試問、小論文の内容から、総合的に判断した。

本学部のアドミッションポリシーに沿って、次のような人物像に合致しているかどうかという点を中心に評価した。

- ・ 未知の領域に挑戦し、知識や技能をビジネスに活かす高い意欲を持つ人物か
- ・ 学びへの努力を惜しまず、社会へ貢献することを自分の喜びとして行動できる人物か
- ・ 活躍の場を広く求め、コミュニケーション能力の向上に積極的に取り組むことができる人物か